



芽室町 コミュニティ・スクール(CS)通信

～「郷育・夢育」を軸とした地域とともにある学校づくり&学校を核とした地域づくり～

発行：めむろ郷育・夢育応援団事務局(芽室町教育委員会)

No. 6

令和6年 7月29日
発行

学習
サポーター

【芽室小学校 5年生 18グループ 87名 国語科・めむろ未来学】… 7月 8日(月)

子ども
学校
ボランティア

みんなが喜びを味わった！ 学習サポート活動

芽室小学校5年生の国語科『すいせんしょう「町じまん」』の授業(事前発表会)に9名のボランティアさんが参加し、子どもたちが調べた「町じまん」(松久園や花しょうぶ、ゲートボール、愛菜屋など)の発表内容をより良くするためのリハーサルにおける学習サポート活動を行いました。

ボランティアさんからは「ゲートボールの競技内容の説明がわかりやすかった」「松久園と愛菜屋の説明は、お店の特徴をよく捉えていた」との感想や「電子黒板(大型モニター)の文字数を少なくすると良い」「3人で発表する時は3人の声のトーンをそろえると良い」などのアドバイスもいただきました。



授業終了後、子どもたちから「ボランティアさんに発表を聞いてもらって緊張した」「ボランティアさんの意見を聞いて、発表内容をもっと良くしたいと思った」などの声が聞かれ、ボランティアさんからは「子どもたちがタブレットを使って発表する姿に驚いた」「感想や意見を伝える活動は楽しかった」などの感想をいただきました。



発表会(7月18日)終了後、担当の先生から「今日の発表会では、ボランティアさんからいただいたアドバイスが活かされ大成功！子どもたちは

笑顔で大変喜んでいました」と話してくれました。

この学習サポート活動は、子どもたち、ボランティアさん、先生方(学校)「それぞれが、それぞれの立場で喜びを味わった活動」となりました。

CSコーディネーターの ひ・と・こ・と



芽室西小学校
芽室西中学校担当
大熊 孝史

第1回めむろ郷育・夢育応援団本部会議では、今回初めてグループワークを行いました。

今回の話し合いは、参加者が本音をぶつけあう、まさに「リアル熟議」であったと思います。参加者は、どなたも子ども達に対して、熱い思いを持って、話し合いに参加していました。

私が参加したBグループでは「子どもまつり」のアイデアが出されましたので、実現に向けて努力していきたいと思っています。

第1回めむろ郷育・夢育応援団本部会議 開催!

～子どもも地域も元気になるためのグループワーク～

6月26日(水)に学校運営協議会委員や社会教育関係者、関係団体の代表者など11名が集まり、第1回めむろ郷育・夢育応援団本部会議を開催しました。

本会議は、地域と学校が連携・協働して地域学校協働活動を推進することにより、未来を担う子どもたちの成長を支え、持続可能な地域をつくることを目的としています。

会議では、地域学校協働活動の今年度の取組の紹介と「地域学校協働活動の新たな取組の実現に向けて」をテーマにグループワークを行いました。Aグループからは「子どもが挑戦したいこと」に応える取組、Bグループからは、保護者や地域住民が加わった「子どもまつり」の取組がふさわしいとの発表があり、次へのアクションにつながる大変有意義な会議となりました。



第2回めむろ郷育・夢育応援団本部会議は、「令和6年度上美生総合防災訓練」(10月9日実施予定)を参観することになりました。

学校支援ボランティアは随時募集しています。詳しくは、生涯学習課社会教育係(62-9730)にお問い合わせください。



めむろ郷育・夢育応援団員
(学校支援ボランティア)募集



芽室町のコミュニティ・スクール
について